

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	国立大学法人等施設事務経費		担当部局庁	大臣官房文教施設企画部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成16年度		担当課室	計画課		計画課長 山下 治		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1 大学などにおける教育研究の質の向上				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立大学法人、大学共同利用機関法人及び独立行政法人国立高等専門学校機構(以下、「国立大学法人等」という。)施設について、中長期的な整備方針を策定し、計画的・重点的な整備を進めることにより、創造性豊かな人材の育成や、独創的・先端的な学術研究等を行うための教育研究環境づくりを推進する。また、国立大学法人等施設の整備を推進するための必要な予算案を準備するとともに、適切な予算執行を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 国立大学法人等施設の整備に要する補助金等の予算案の準備及び補助金の交付に係る事務。 国立大学法人等施設整備に係る事業の選定にあたり、透明性・客観性を確保する観点から、外部有識者により「国立大学法人等施設整備に関する検討会」を開催。 国立大学法人等施設の整備に要する補助金の適正な執行を図るため、交付先の国立大学法人等において現地調査を実施。 国立大学法人等施設に関する情報について、集計及び検索等を行うため、国立大学法人等施設情報システムを構築。 国立大学法人等全体の中長期的な施設整備方針の策定に向け、平成21年2月から有識者により調査研究協力者会議において検討を開始(平成23年度に策定。24年度以降も国立大学法人等施設に関する課題について必要な検討を実施。) 補助金以外の多様な財源を活用した施設整備手法について、各国立大学法人等へ普及・啓発し、官民一体となった教育研究環境の整備を推進。 							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	22	27	24	21	20	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	22	27	24	21	20	
	執行額	17	22	20				
執行率(%)	77.4%	82.2%	83.9%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (年度)	
	国立大学法人、大学共同利用機関法人及び独立行政法人国立高等専門学校機構(以下、「国立大学法人等」という。)の施設について、学生や教職員等の安全確保のための耐震化が促進されるとともに、創造性豊かな人材養成や独創的で多様な学術研究の促進、社会貢献(地域貢献、産学官連携、国際交流等)など教育研究活動の活性化を促す整備が促進される。	耐震化率	成果実績	%	89.4%			100% (27年度)
		達成度	%	89.4%				
	大学附属病院の整備	高度先進医療への対応	成果実績	拠点数	4			卓越した教育研究拠点の形成
			達成度	-				
		入院患者の居住環境改善	成果実績	病院数	7 ※重複事業含む			大学附属病院機能の充実
達成度			-					
成果実績	病院数	6 ※重複事業含む				大学附属病院機能の充実		
達成度	-							
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	・有識者会議の開催 ・委託事業の実施(平成22年度より) など		活動実績 (当初見込み)	開催回数 19	開催回数 15 委託事業 1	開催回数 10 委託事業 1	—	
単位当たりコスト	アウトプットには、有識者会議の開催や委託事業など、質や単位が異なるものが含まれているため、統一した基準で「単位」を設定することは出来ず、1単位あたりのコストを記載することはなじまない。		算出根拠	—				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	1百万円	2百万円					
	職員旅費	3百万円	3百万円					
	委員等旅費	1百万円	2百万円					
	庁費	12百万円	10百万円					
	大学改革推進委託費	3百万円	4百万円					
	計	21百万円	20百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	当事業は、国立大学法人等施設の整備に要する補助金等の予算案の準備及び補助金の交付に係る事務等に必要となる事業であり、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で一般競争入札を実施しており、その競争性を確保している。なお、委託契約の締結に当たっては、事業経費の費目・用途の内容を厳正に審査し、その必要性について確認している。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	外部有識者会議を開催し平成23年度から5か年間の重点的な施設整備目標を取りまとめ、「第3次国立大学法人等施設整備5か年計画」(文部科学大臣決定)を策定し、計画的・重点的な整備を進めている。また、事業選定について、外部有識者による検討会を開催し、透明性・客観性の確保を図っている。なお、有識者会議の報告書及び国立大学法人等施設整備5か年計画をホームページに公表している。 なお、本事業は、国立大学法人施設整備費事業の一部を担っている事業であることから、成果目標及び成果実績(アウトカム)については、国立大学法人施設整備費事業の成果指標を用いており、「第3次国立大学法人等施設整備5か年計画」(平成23年～27年度)の策定に伴い、23年度からの実績を用いている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	本事業は、国立大学法人等施設の整備に要する補助金等の予算案の準備及び補助金の交付に係る事務等に必要となる事務経費であり、職員が直接使用する旅費及び庁費並びに国立大学法人等施設の整備に係る事業選定についての外部有識者による検討会及び中長期的な施設整備方針策定のための外部有識者会議に係る謝金、旅費などにより構成されており、一部を外部へ委託しているものである。事務経費については、引き続き、割引航空券の利用などの経費の効率化を図り、効率的な予算執行を図るべきである。また、委託事業についても、引き続き、一般競争入札を実施し、多数の者が入札に参加可能となる仕様とするなど、その競争性の確保を図るとともに、事業経費の費目・用途を厳正に審査し、効率的な予算執行を図るべきである。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、国立大学法人等施設の整備を推進するため、外部有識者による「国立大学法人等施設整備に関する検討会」の開催、国立大学法人等施設情報システムの構築等を行うものであり、予算執行状況、長期継続事業、及び契約・執行手続の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見:当該事業は、平成23年度決算において不用が生じているが、平成24年度当初予算で既に予算の縮減を図るなど一定の見直しを図っているところ現行において特段の見直すべき点は認められず、引き続き効果的・効率的な事業実施に努めることとし、現在の事業内容を維持すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	—		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>※本事業は、国立大学法人施設整備費事業の一部を担っている事業であることから、成果目標及び成果実績(アウトカム)については、国立大学法人施設整備費事業の成果指標を用いている。なお、この指標は、政策評価における成果指標を用いており、「第3次国立大学法人等施設整備5か年計画」(平成23年～27年度)の策定に伴い、23年度からの実績を用いている。</p> <p>・第3次国立大学法人等施設整備5か年計画(平成23年8月26日文部科学大臣決定) (http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/23/08/1310229.htm)</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0164	平成23年行政事業レビュー	0034

文部科学省
20百万円

諸謝金	1.2百万円	} を含む
職員旅費	3百万円	
委員等旅費	0.6百万円	
庁費	11.5百万円	

※庁費は消耗品の購入等であり、1件百万円以上の支出はない。

〔一般競争入札(総合評価方式)・委託〕

A. 「地球環境に配慮した教育研究環境
の実現(Sustainability)」のフォローアッ
プ指標等に関する調査: 3.5百万円
<(株)総合設備コンサルタント>

〔国立大学法人等の老朽化した基幹設備の更新
整備による省エネルギー効果等の環境負荷低減
効果を推計し、整備の成果を把握するためのフォ
ロアップ指標開発の調査を実施〕

※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.(株)総合設備コンサルタント			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	国立大学法人等の老朽化した基幹設備の更新整備による省エネルギー効果の調査等	2.9			
一般管理費		0.3			
事業費	印刷製本費	0.2			
計		3.5	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)総合設備コンサルタント	国立大学法人等の老朽化した基幹設備の更新整備による省エネルギー効果等の環境負荷低減効果を推計し、整備の成果を把握するためのフォローアップ指標開発の調査を実施	3.5	1	100%